



背景・目的

■ 問題意識

自動車交通に起因する渋滞
交通事故
沿道環境および地球環境への負荷

■ 阪神高速道路の役割

一般道との適正な自動車交通の分担を通じて、
一般道の渋滞緩和、交通事故の削減、
環境負荷の軽減を図るといった社会的機能を担う

より多くのお客さまに、
環境に優しい阪神高速道路利用への行動変容を促すことを期待して…

モビリティ・マネジメントの手法を活用した
コミュニケーション・プログラムを実施

⇒ これまでの取り組み

平成19年度 プログラム開発、モニター調査

平成20年度 プログラム改良、一般公開

平成21年度 より取り組みやすいプログラムへ大きく改良、幅広く一般公開

⇒ WEB上でのMM手法による双方向コミュニケーション実施のため、
阪神高速HP内に専用ページ「阪神高速ecoでイコ！プロジェクト」を設置

環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用のために

阪神高速ecoでイコ！プロジェクト





ecoでイコ！プロジェクトの構成

① オンラインプログラム 「はじめよう！かしこくecoなクルマ利用」

■MMの手法を利用したプログラム

【高速道路と環境】

- ・エコな運転手法について比較
- ・高速道路利用の効果について紹介
- ・実際に利用する経路での
環境負荷低減についてシミュレーション

【高速道路と安全】

- ・高速道路利用時の
事故率の低さについて紹介

② 阪神高速道路の環境への取り組み

■阪神高速の環境へ寄与する

取り組みの紹介

- ・緑化や沿道環境への取り組み
- ・省エネルギー化への挑戦
- ・都市景観との調和

など写真を用いて紹介

環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用のために
阪神高速ecoでイコ！プロジェクト

阪神高速 先進の道路サービスへ

はじめよう！かしこくecoなクルマ利用

環境イメージキャラクターミロちゃん

阪神高速 eco でイコ！プロジェクトは、「環境にやさしく安全・安心・快適なクルマ利用」を推進する取り組みです。
このホームページでは、エコで安全なクルマ利用に役立つ情報やメッセージをお届けします。
また、みなさまといっしょに、より環境にやさしい阪神高速をめざした取り組みを進めていきます。

はじめよう！かしこくecoなクルマ利用
「環境にやさしく安全なドライブの方法」についてみなさんに考えていただく**プログラム**です。
ぜひ取り組みにご参加ください！
プログラムをスタート

▶ 阪神高速道路の環境への取り組み
「地球環境の保全」を基本理念に、阪神高速道路が行っている環境に対するさまざまな取り組みを詳しくご紹介しています。
ページを開く

阪神高速道路(株)HP ドライバースサイト内よりアクセス



プログラムの概要

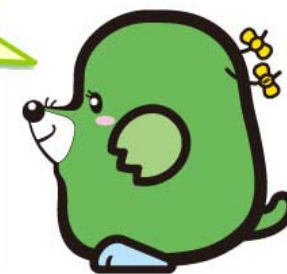
プログラムで推奨する「環境にやさしい運転の工夫」

- 停車中にアイドリングストップを心がける
- 穏やかな発進と減速を心がける
- 高速道路の利用**

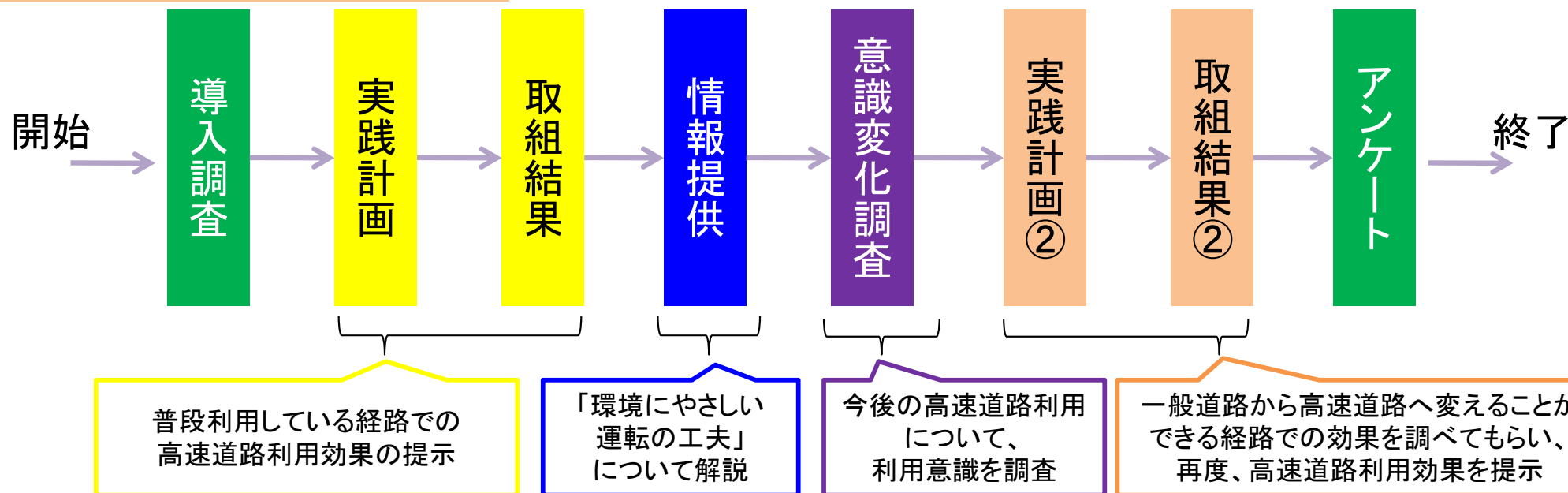
高速道路利用が、安全で環境にやさしい
(一般道利用と比較して)
メリットを提示して、利用促進を図る。



CO₂ の削減量が最も多いのは、これら3つの中では「高速道路を利用する」というものでした。
CO₂ は、クルマの発進時に多く排出されるだけでなく、アイドリング中にも排出されています。このことから一般道路と比べ、発進や停止が少ない高速道路は、環境に優しい道路であるといえます。



プログラムの流れ





利用促進効果の検証

モニター募集とETC利用履歴分析対象（調査対象2ヵ年）

	対象期間Ⅰ	対象期間Ⅱ
【モニター募集対象者】		
募集範囲	メール配信（スルーウェイカード会員*）	HPでの案内、PAでのチラシ配布 メール配信（スルーウェイカード会員*含）等
モニター募集期間	平成19年11月9日～11月25日	平成21年2月6日～3月6日
プログラム参加者	3,315人	2,290人
【ETC利用履歴分析対象】		
被験者	平成19年度モニター、全利用者	平成20年度モニター、全利用者
対象期間	プログラム取組み前後4ヵ月	プログラム取組み前後9ヵ月
モニター調査参加者	3,291人	1,944人
阪神高速利用者 （分析対象者）	957人	1,384人

*スルーウェイカード：阪神高速道路グループが発行するETCカードとクレジットカードがセットになったカード
会員は様々な施設における割引特典を受けることができるとともに、阪神高速道路の
様々な情報（新サービス追加やキャンペーン、ETC割引など）を入手できる

- ・ 普段の阪神高速道路利用目的は、**レジャーなどの非日常な自由目的**が多い
- ・ 阪神高速道路利用が、**月に3回未満の低頻度利用者**が半数以上を占める



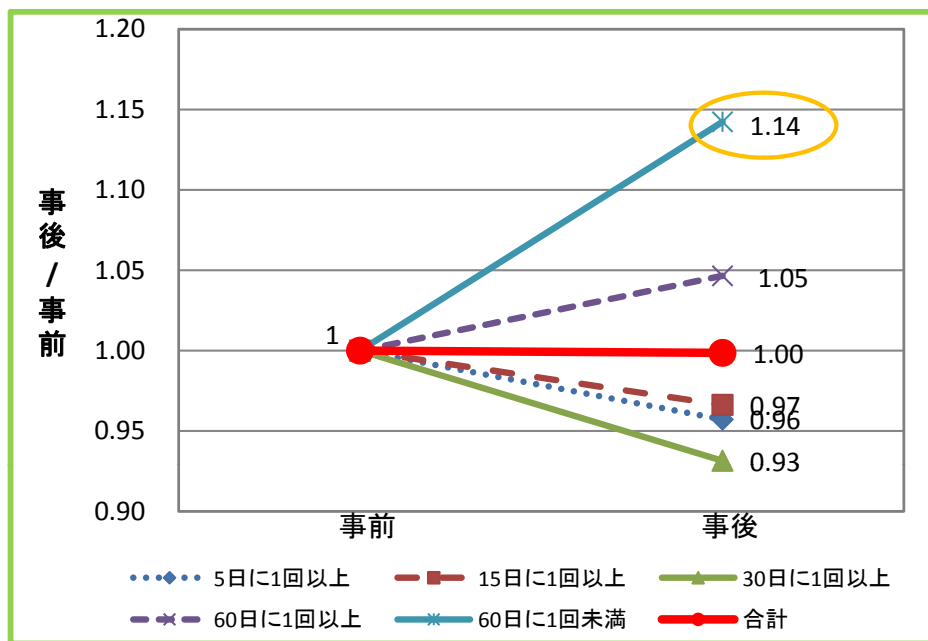
阪神高速道路利用回数の変化分析

ETC利用履歴データを活用して、プログラム実施前後の利用回数を分析

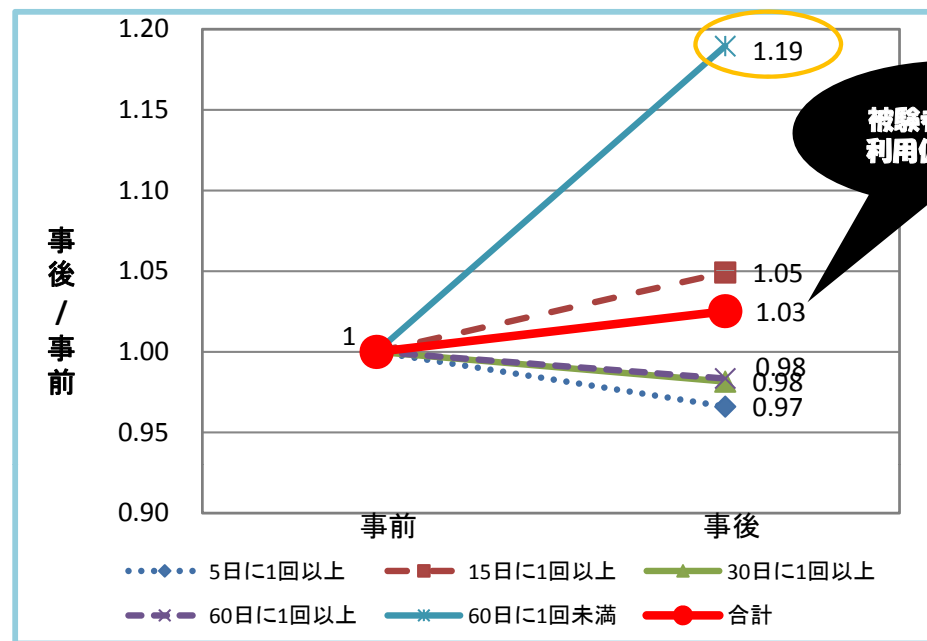
- 季節等によるデータ変動の影響を排除するため、プログラム不参加者のETC利用データを用いて、基準化を行った

■ 利用頻度別プログラムの効果

14.2%増加 ← 60日に1回未満の低頻度利用者の阪神高速道路利用回数 → 19.0%増加



対象期間 I



対象期間 II

被験者全体でも
利用促進効果有

低頻度利用者は、実際の高速道路利用行動においても利用回数の増加が認められた



広告展開

多くのお客さまに取組んでいただくために(平成21年度リニューアル時)

■プログラムのリニューアルに合わせて、積極的な広報を実施

- ・メーリングリストへ登録されている方へのメール配信
- ・チラシ配布や卓上広告設置の実施
- ・当社関連HPや他事業者バナーへの広告掲載
- ・クオカードが当たるキャンペーンの実施

等

環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用のために
阪神高速ecoでイコ!プロジェクト

ECOで安全・安心・快適なクルマ利用に役立つ情報を提供中
皆さんと、より環境に優しい阪神高速を目指します。

●アイドリングストップを心がける。
●穏やかな発進と減速を心がける。
●高速道路など、スムーズに走れる道路を利用する。

Q. これらの方法で、どれくらいのCO₂を削減できますか?
A. 答えはWEBで! **阪神高速 ecoでイコ!**

http://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/eco/eco_project.html

はじめよう! かしくエコなクルマ利用
プログラムにお取組ください!

環境イメージキャラクター ミロちゃん

PA内卓上広告

環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用のために
阪神高速ecoでイコ!プロジェクト

はじめよう! かしくエコなクルマ利用
ECOで安全・安心・快適なクルマ利用に役立つ情報を提供中

はじめよう! かしくエコなクルマ利用
QUOカード(500円)プレゼント!!
抽選で500名様 (ETCカード保有の方)

JARTICバナー(3種)

環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用のために
阪神高速ecoでイコ!プロジェクト

はじめよう! かしくエコなクルマ利用
「阪神高速 ecoでイコ!プロジェクト」は、環境に優しく安全・安心・快適なクルマ利用を推進する取り組みです。
エコで安全・安心・快適なクルマ利用に役立つ情報やメッセージをお伝えするとともに、皆様と一緒に、より環境に優しい阪神高速を目指した取り組みを進めていきます。

はじめよう! かしくエコなクルマ利用
プログラムにお取組ください! 詳細はホームページへ
阪神高速 ecoでイコ!プロジェクト ホームページ
http://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/eco/eco_project.html

Copyright© HANSHIN EXPRESSWAY COMPANY LIMITED. All Rights Reserved.

2010年2月5日~28日
プログラムに参加してQUOカードが当たる!!

【賞品】 ご応募いただいた方の中から抽選で500名様に、500円分のQUOカードを贈呈します。
抽選結果は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【応募資格】 ETCカードをお持ちで、ETC利用履歴データの取扱いに同意いただける方

【応募方法】 用意中に「はじめよう! かしくエコなクルマ利用」プログラムに切り込んでください。
プログラム終了後、基本情報(性別、年齢、職業、住所、ETCのご利用開始時期、ETCカード番号など)を記入し、ETC利用履歴データの取扱いに同意を申し込まれます。

※ETC利用履歴データは、プログラム参加期間後の利用状況の変化を調査するために利用いたします。
プログラムはどなたでもご参加いただけますが、プレゼントへのご応募につきましては、ETC情報をご登録いただいた方が対象となります。

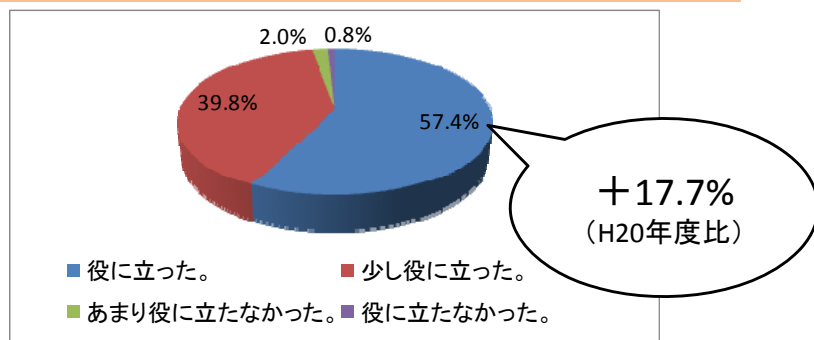
阪神高速道路株式会社経営企画部 問い合わせ: 06-4963-6204 (平日 9:30 ~ 17:30)

チラシ

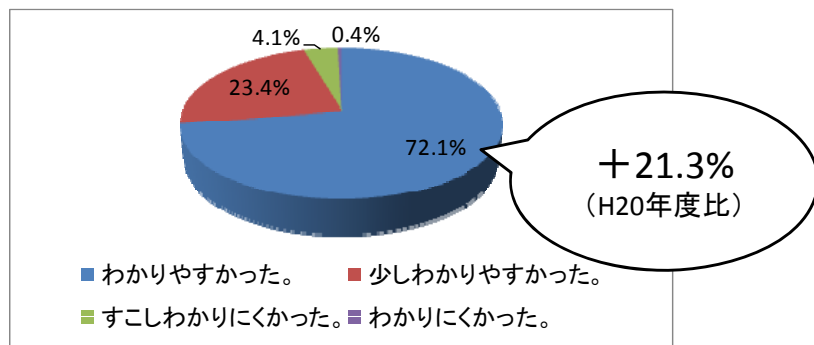


アンケート調査結果(平成21年度リニューアル後)

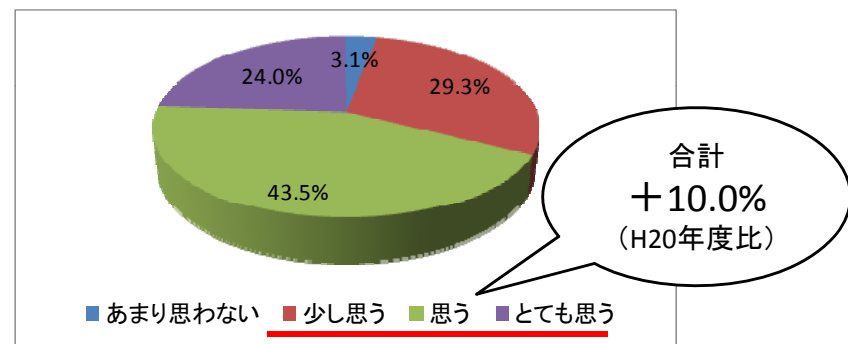
Q 提供した情報は役に立ちましたか？



Q 取り組み内容はわかりやすかったですか？



Q これからは積極的に高速道路を利用しようと思いますか？



プログラムリニューアルによってプログラムの取り組みやすさ・理解度も向上

Q 自由記載（一部抜粋）

回答者数207人

・ポジティブな感想等：**115件**
・意見、提言等：**51件**

・ネガティブな感想等：**10件**
・要望等：**48件**

項目	回答数 (件)	主な意見（一部抜粋）
感想	69	参考になった 高速道路がこんなにCO2削減に役立っているとは知らなかったです。勉強になりました。
	29	実践しようと思う 高速道路を利用することは時間短縮だけでなく、ガソリン代の節約にもなり、かつエコにも貢献することが楽しく学べました。
	16	コストとの兼ね合いで高速道路利用を検討したい エコ運転を気にかけて、普段からなるべく高速道路を利用するようにしていましたが、今回のプログラムで非常に動機付けが出来ました。今後も出来る限りの取り組みをしていきたいです。
	7	数値が示されていてわかりやすい アイドリングストップはしていなかったが、これから信号待ちで比較的長い停止時間があれば、アイドリングストップを習慣づけるよう、心掛けたいと思った。
	2	わかりにくかった 高速利用をしようかと考えても、環境への影響と、費用対効果を考えると、微妙。もう少し料金が安ければ…
	1	クルマの利用を控える 阪神高速は積極的に利用したいところですが、通行料金の関係で業務には利用できないことが多いです。
プログラムへの課題	1	お金をかけてCO2を削減しようと思わない 高速道路を使ったほうが、エコになると思っていたが数字にするとはっきりと分かってよかった
	7	プログラムシステム・内容の改善 高速道路を使ったほうが、エコになるとは思っていたが数字にするとはっきりと分かってよかった
	5	利用料金・費用対効果を明示してほしい インターの入口や出口を入力するところが、わかりにくかった。
	3	渋滞時が考慮されていない もう少し操作方法を簡単にすればよいと思います。文字を減らせばよいと思います。多くの事柄を詰め込みすぎと感じました。
	2	一般道を利用した方がよい場合もある 高速道路利用で、環境に優しく燃費も良くなるのは解りました。高速料金と燃料代の差額も算出して貰えば、よいと思います。
	1	ガソリン消費量を情報として提供 高速料金も加算するとどうなるのか？

阪神高速のMMプログラムの展開

(より多くの方々への展開のために)

■ ポータブルなプログラムへ

WEB上からのアクセスだけでなく、
さまざまな場面で実施可能なプログラムへ
(例えば紙媒体やCD等のようなポータブル化)

⇒ イベントでの実施や企業や教育機関等の取組みとのタイアップ



阪神高速HPでの広報の様子

■ さまざまな視点でのMM

環境負荷軽減だけでなく、一般ユーザー向けの「安全運転」や「楽しい高速利用」等のプログラムを構築。また、事業者向けに「燃費」や「時間コスト」を考慮したプログラム、地域に密着したプログラムを構築する等、利用者の多様なニーズに答えるプログラムを展開

■ MMプログラム総合サイトの運営

上記のような複数のMMプログラムをお客さまへ展開するため、
当社ホームページに集約し、阪神高速のお得な情報として発信することで、
MMプログラムを中心とした広報展開を行い、相乗効果を狙う

阪神高速ecoでイコ！プロジェクトURL

http://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/eco/eco_project.html